

平成27年度 冬期スクーリング概要 文化情報専攻

日程：平成27年11月21日（土）～11月23日（月・祝）

場所：東京 市ヶ谷 日本大学会館第二別館（3階PC演習室）

「文化情報論特講」（担当：松岡直美）

講義概要：文化情報専攻の教員と学生が集い、グローバル化の時代における「文化」と「言語」の研究・教育について、議論を交わし、考察を深める。まず、「比較文学」を枠組みとして、「世界文学」、「グローバル・カルチャー」、「日本文化」について講義し、各専門領域における事例研究を紹介する。次に、近年の「翻訳研究 Translation Studies」における「翻訳理論」、「翻訳パラダイム」、「文化翻訳」について講義する。さらに、言語文化教育学、異文化間教育学の領域からバイラムの「相互文化的市民性」やクラムシュの「第3の場所」などの議論を再確認し、言語教育と文化教育の合流するところについて理解を深める。これは、オープン大学院文化情報専攻シンポジウム「移動する人々の時代におけることばと文化を考える」（平成27年10月17日）をフォローする作業でもある。初年次基礎教育としては、修士論文作成に向けての学術論文作成法および研究倫理について講義する。

11月21日（土） 日本大学会館第二別館 3階PC演習室

- ① 11:00-12:10 松岡 直美「比較文学概論」
（昼食 50分間）
- ② 13:00-14:10 松岡 直美「グローバル・カルチャー—「翻訳」としての日本文化—」
- ③ 14:20-15:30 松岡 直美「グローバル・カルチャー—グローバル・パフォーマンス—」
- ④ 15:40-16:50 松岡 直美「「翻訳理論、翻訳パラダイム」ピム『翻訳理論の探求』（2010）」
- ⑤ 17:00-18:10 松岡 直美「「文化翻訳」ピム『翻訳理論の探求』（2010）」

11月22日（日） 日本大学会館第二別館 3階PC演習室

- ① 9:40-10:50 松岡 直美「学術論文の作成について（含 情報検索・収集・分析）」
- ② 11:00-12:10 近藤 健史「宮澤賢治とメディア世界」
（昼食 50分間）
- ③ 13:00-14:10 保坂 敏子「言語文化教育学1（ICTを使った言語文化教育）」
- ④ 14:20-15:30 眞邊 一近「研究倫理」（3専攻合同講義）
- ⑤ 15:40-16:50 保坂 敏子「言語文化教育学2（教科書に埋め込まれた文化）」

終了後：懇親会／同窓会

11月23日（月・祝） 日本大学会館第二別館 3階PC演習室

- ① 9:40-10:50 松岡 直美「移動する人々の時代におけることばと文化を考える—バーバ、スピヴァク—」
- ② 11:00-12:10 松岡 直美「移動する人々の時代におけることばと文化を考える—バイラム、クラムシュ—」
（昼食 50分間）
- ③ 13:00-14:10 竹野 一雄「キリスト教の基礎知識」
- ④ 14:20-15:30 呉 川「俳句の中国語訳と「漢俳」」
- ⑤ 15:40-16:50 小田切文洋「漢字の文化と歴史」

※ 文化情報専攻必修科目「文化情報論特講」の履修者は、夏期か冬期、いずれかのスクーリングに必ず参加してください。

※ 講義の時間帯・講義内容は都合により変更になる場合もあります。

※ 2日目の講義終了後に国際情報専攻、文化情報専攻および人間科学専攻と3専攻合同の懇親会があります。懇親会場は3階302ゼミ室です。GSSC同窓会、学修相談会も開催されます。